

江野川筋歩行者専用道の整備計画及び設計

平成9年～平成16年3月 大阪市道路公社 実施設計
平成9年3月 大阪市建設局 改良計画調査

江野川筋歩行者専用道路は、高速道路のルートとなり埋め立てられた旧旭江野川敷の遊歩道であり、昭和50年に歩行車道として供用開始された。

平成9年に、歴史的な背景をデザインコンセプトとして打ち出した改良整備計画を策定し、以後基本計画に基づき実施設計を行っている。

市域の延長は約3キロを有するが、一つストーリーを基軸に、区間毎にテーマを持たせた空間を形成させている。



まちのゾーン

keywords

- 歩行者専用道路の計画及び実施設計
- 景観計画
- 緑化計画
- コミュニティ道路



高原のゾーン(大阪工業大学付近)



まちのゾーン検討CG



里のゾーン(城北公園通付近)

